

防犯情報



うそ電話詐欺被害を連続認知

副業関連の架空料金請求詐欺(周南市)

AさんがSNSを閲覧中、副業を紹介する広告にアクセスしたことを契機に、相手とやりとりを始めたが、相手から「**お金を口座に振り込んで必要な作業をすれば、高額な報酬がもらえる**」等と言われ、指示された口座に現金を振り込むも、「作業遅延の**違約金**がある」等と言われ、合計約80万円を振り込んだもの



架空料金請求詐欺(柳井市)



Bさんがインターネットを閲覧中、画面上に**ウイルスに感染した旨の内容と電話番号**が表示され、電話をすると、**パソコンの修理保証**のためにコンビニで電子マネーを購入し、カード番号を入力するよう指示され、電子マネー利用権5万円分をだましとられたもの

預貯金詐欺(岩国市)

Cさん方に病院や警察、金融機関等を名乗る者から「Cさん名義のクレジットカードを使おうとした者がいる」、「キャッシュカードを捜査する必要がある」、「キャッシュカードを取りに行くので、自宅のポストに入れてほしい」等と電話があった。話を信じたCさんは、相手に**キャッシュカードの暗証番号を教え**、相手の指示どおり、**キャッシュカードを自宅のポストに投函する**等して、キャッシュカードをだましとられたもの



～ 被害に遭わないために ～

- 電話やSNSでお金を要求するのは詐欺の手口。
- パソコンの画面上に表示された電話番号には電話をかけず、警察に通報しましょう。
- 警察官や金融機関職員が自宅に訪問し、キャッシュカードを回収することはありません。